

ソーシャルワーカーに必要な3つの視点

- ①人々の生活問題を「人と環境の相互作用」から捉える視点
- ②疾患や障害があることによって、潜在する力が見過ごされがちな人々に対する**ストレングス**の視点（当事者や環境の「強み」に焦点を当て、最大限に活かす、「希望」を重視する）
- ③疾患や障害があることによって、「要援助者」として見られがちな人びととの間に**パートナーシップ**を構築する視点（当事者と協働を支援の基本に置く）